

インドネシアにおける社会的課題の抽出と対応策提案に関する産学連携グローバルワークショップ

| 実施期間 | 実施国 | 共同実施機関 | 対象 | 参加者 | 本学担当教員 |
|-----------------------------|--------|----------|---------------------------------|--|---|
| 2025年09月03日 ~2025年09月10日 | インドネシア | スラバヤ工科大学 | ・環境システム学科 ・学部2年生、学部3年生、学部4年生 | (芝浦工業大学) 学生27名、学生バイト7名、 教員3名 (スラバヤ工科大学) 学生23名、学生バイト15名、 教員3名、職員1名 | 中村 仁(環境システム学科)、 磐田 朋子(環境システム学科)、 KATRAMIZ TAREK (環境システム学科) |



図1 最終ポスター発表

株式会社IHIの現地法人、インドネシアのITS(スラバヤ工科大学)、現地行政機関、現地企業と連携した産学官連携のプログラムです。主要テーマは、インドネシアにおけるエネルギー問題の解決であり、具体的には、EV自動車・バイクの普及に向けた課題と解決策、グリーンビルディングの普及に向けた課題と解決策の2つのテーマとしました。ITS、SITおよび日本大学文理学部の学生によって11のグループを編成し、スラバヤ市における現地調査もふまえて、関連する最新技術の社会での実現可能性をグローバルな視点もふまえて検討し、課題解決に向けた提案をしました。



図2 成果物の例(ポスター上部)



図3 成果物の例(ポスター下部)



図4 スラバヤ市役所でのレクチャー



図5 高校でのプレゼンテーション



図6 最終ポスター発表



図7 プロモ山視察